

広報

なかさと



1995年 2月号
(平成7年)

№.463 毎月10日発行

●発行/中里村役場 〒949-84 新潟県中魚沼郡中里村大字田沢己2133番地 ☎0257(63)3111 FAX(63)2044 ●編集/総務課



今月の主な紙面

- | | |
|---------------|-----|
| 議会報告 | ②～③ |
| 新発見「干溝遺跡」 | ④～⑤ |
| むらのあつちからこつちから | ⑥～⑦ |
| みんなの広場 | ⑧ |
| お知らせ | ⑧～⑨ |
| 青春してます・カレンダー | ⑩ |

雪ん洞の中は“にぎやか”

1月14日に行なわれた鳥追い行事。上山集落の子どもたちは雪ん洞の中で楽しんでいました。

この広報紙は、再生紙を使っています。

議
会
報
告

一般質問のほか、条例八議案・補正予算七議案・その他二議案が上程され、すべての議案が可決されました。

【一般質問】

○本年、三月議會で高田町が
市役の政務問題について行は
れ合した方が教育問題上高く
幾度の審判りた力を成して年
中に結構を出すとこの議案に
その後の結果として彼のしま
す。また、高田町小學校設立

に改良され、はたは他校の形勢を利用して、通学距離等の面から、同校問題と併せ、他田沢川沿を管轄の小中学校に編入して、通学距離の増加、施設の効率利用を図るべきと思ひますが、考へを伺ひます。

②年々増加の一途であるが、問題について懸視することは、自分の首を自分で絞めるに等し

います。ごみ減量化実施期
間には大変な苦戦が必要であ
ります。この際、婦人会館を中
心としたごみ減量化対策プロジ
ェクトチーム編成の考えはない

[illegible]

とも思ひます。この一週間に於ける
 最も重要な通達事項に於けること
 とも無関係のものとして、また
 行政は、植物をかくつてゐるもの
 知らぬ存せぬでは困ります。

この際、三才大為自筆位を拝啓
職員の出勤研修を希望いたします
すが、お考えを伺います。

①高道山小学校の改築問題については、校区の方々とお会いし、また教育委員会、議会の社会文教委員の方々の意見も伺つ

今後、校區の方々、専門的には

教育委員会、議員の社会文教委員の方々のご検討を願ひ、それに基づきまして決断しなければならぬと思つております。また、校区の変更ということですが集落の方々の意見も聞いておりますので、この意見等も踏まえて問題を論議しなければならぬと思つています。今の段階ではまだどうこうというような考えは持つていませんのでご理解願ひたいと思います。

②ごみ問題につきましては、極めて大きな社会問題でございます。基本的には、住民に対しての減量化の啓蒙、各家庭における自家処理、リサイクル、ごみをださない工夫の四つが浮かんできます。既存の衛生関係の皆様方のご協力を得ながら推進していかねばならないと思っております。もちろんプロジェクトチームというのその中に一考しなればならないと思います。また、この問題については、津南地域衛生施設組合の構成四町村の皆様と同調をとりながら減量化、リサイクル問題について取り組んでいかねばならないと思っておりますのでご理解をお願いします。

理解をお願いします。

③ ふるさと館につきましては、農協と密接な連携、連絡をとりながら共同で建ったものです。ただ建てる上においての負担と、いうのは全額行政が負担しました。しかし、営業するにおいては、備品等の購入は農協が負担したのです。また経営については、農協がやっていたきたいと協力体制の中でお互いに業務提携をして行ってきたことなのです。経営が容易でないということは承知しておりますが行政もそれなりに指導をやっています。

[illegible]

①今日まで計画通りに工事は順調に進捗しており造成工事、二号井戸も完了しました。計画変更の件ですが、今進めようとしている案は、完成した段階での採算の問題とか、皆様から喜

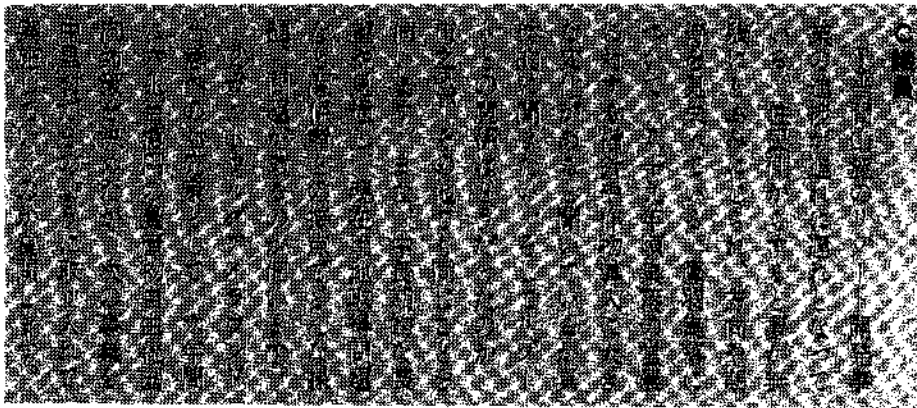


ばれる施設でよかったという感じを受けられるような施設ということで進めていますので計画を変更する気はございません。内容について節約すべきところは節約し、工事費の圧縮を図られるところは圧縮するつもりです。造成工事につきましても圧縮に努めているところですのでよろしくお願いいたします。

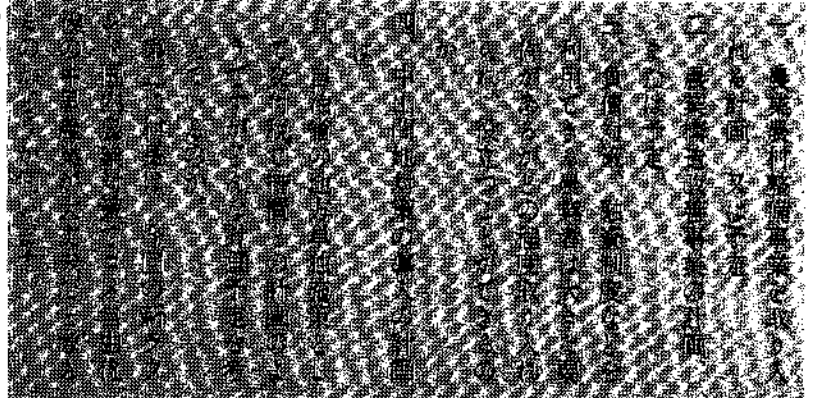


②倉庫診療所の問題ですが地主との話合いの中で県道ができた時には、移転していただきたいというような条件でございました。しかしこの問題と併せ建てる場合は、補助事業にあてはめてやらなければならないと思っておりますから、県へは平成

八年に建てたいというようなこととお願いしてあります。また、これらと併せて先生がどのような気持ちでおられるか、意見を聞きながら、こちらの方にできるだけ長くいていただけるよう努力していきたいと思っています。そのようなことで一応の条件が整えば、平成八年に建てようかということで今、進めているところです。



①当初の計画から相当遅れていることは事実でございます。鷹羽、市之越に対する問題ですが、鷹羽はタバコの産地でありました。タバコの生産が多いということで生産調整が行われ、やめる方には奨励金が多くてましました。自分たちの農業経営からみてタバコよりもほかの方という結論を出しながら個々に対応したものです。スキー場が出来るからというような行政指導はまったくしていなかったと思います。



ます。集落に出向き説明申し上げ、今後は堅実に皆様の利益に直結した開発を進めていく、会社も堅実なやり方で行うということでご理解を願ってまいりました。これについては、市之越も同じです。雇用、借地料については、現在市之越の皆様が二十人ほど従事していますし、借地料については、年九百万円以上の支払をしています。また市之越集落については既に土地を利用していただきますので作付け補償として約八千万円が支払われています。この作付け補償について今度は鷹羽が工事の場所となるわけですので市之越並の補償がなされると考えています。ただ一部変更がありまして鷹羽で最初計画地であったが計画地でなくなるところもあり交渉の段階であるという問題もあります。会社との合意として平成九年九月に第一期工事が完成するということで進めています。本年は伐採を若干やっており、来年は土工事の方に入る予定になっています。出来るだけ早く完成するよう全力を注いでやっていますのでご理解願います。

②この問題については、できるだけ農家個々の皆様が影響を少なくされるような方法を村として立てていかなければならなと思っています。六年間で六兆百億円ということであります。これをいかに中里村農業にあてはめられるか、また可能な限りあてはめていかなければならなと思っています。特に即取り組み事業として中山間地農業活性化総合整備事業の指定を受けるように最大の運動を展開していくということと先般関係課で確認したところとです。負債対策の件ですがこれも認定農家に限られてしましますが、しかし実態にあわせた農家の負債というものものの軽減を図っていかねければならないと思っています。六兆百億円が一体どのような形で表われるのか、平成七年度以降の予算をどのように考えてくるのか、重大な関心をもって見定めているところです。いずれにいたしましてもこの問題は大きな問題でありますので中里村農業をつぶしてはならないという意味から最小限に皆さんへの影響を食い止めることを自覚し、頑張っていきたいと思っています。



調査結果まとまる!! “干溝遺跡”を新発見

県営ほ場整備事業のため平成三年に発掘調査が行われましたが、その調査結果がまとまり1月30日(月)、総合センターで日本考古学会の佐藤雅一先生による結果報告がありました。この干溝遺跡は、この度の遺跡調査を実施することになるまで周知されていなかった新発見の遺跡です。この地区は、壬遺跡、田沢遺跡、中林遺跡などの著名な遺跡が点在する地区であり、かつ、多くの研究者が綿密に踏査した範囲に含まれる。にもかかわらず、踏査という限界ある調査では確認するには至らず、新潟県教育委員会による試掘調査で初めて確認できた遺跡の一つです。

この干溝遺跡の発掘調査で、調査区域を含む広大な段丘が、長きにわたり多くの集団の様々な活動の場となり、その活動の痕跡が大地に刻まれた由緒ある土地であることが判明されました。干溝遺跡は、旧石器時代最終末から古墳時代初頭にかけての複合遺跡でありました。

時代を追って みましよう

まず干溝遺跡からは、最も古いものとして、極東アジアからアリユージャン列島およびアラスカに分布を示す細石刃石核に分類される石器が出土しました。この石器の分布はアジアモンゴロイドの東進拡散の現象の一端として解釈しようとする説がある。この節に沿えば、干溝遺跡から出土した細石刃石核は、そ

の東進拡散の一翼を担っていたグループが残した利器である。

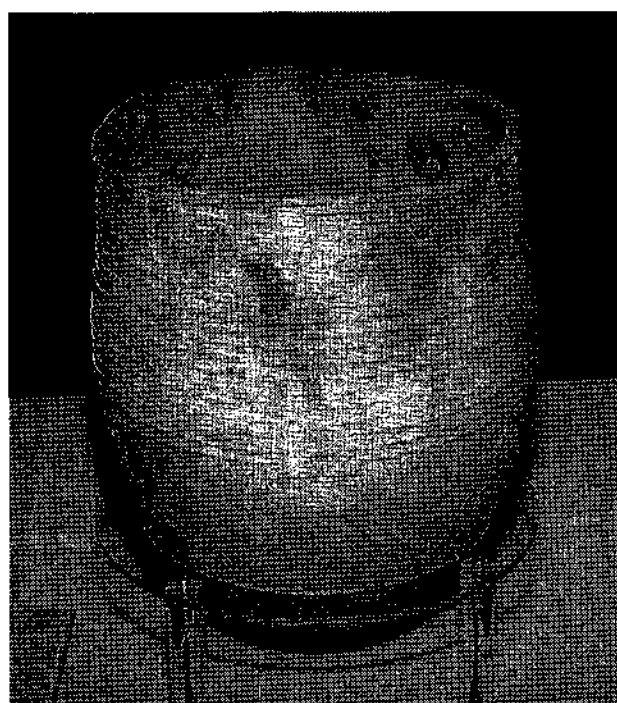
この石核は石器剥離の技術面では「船野型」に分類されるものであり、現在の旧石器時代の石器編年に照合するならば細石刃石器群のなかにおいてより新しい段階に位置づけられる資料です。すなわち、旧石器時代から縄文時代への過渡期に位置する石器群である可能性が高く、かつ、その段階で土器が列島に出現した可能性があるからです。

石材に目を転じると細石刃石器群の遺跡で著名な荒屋、頭無後野遺跡などは、珪質頁岩を多様とする特徴的な石材獲得方法が確立していた可能性が考えられるのであるが、一方で干溝遺跡の細石刃石核は、粗質な頁岩を使用するという特質があります。

復元された隆起線文土器は 全国に数例のみ!

次に調査区東部で出土した隆起線文土器ブロックは貴重な発見である。新潟県で従来発見されている隆起線文土器の大半は小さな破片であった。このため器の形、大きさ、文様の構成などをすることはできなかった。干溝遺跡出土の土器はこの研究の隙間を埋えるのに十分な資料

です。土器復元は、県内では初めて、全国でも数例しかない極めて重要な資料であり、また、土器に模様のあるのは極めて少ない。復元された隆起線文土器は高さ33cm、直径24cmです。使用方法は、土器の下から垢を土の中に埋め、煮炊きに使われたもの。



復元された隆起線文土器

各方面に 貴重な資料として

干溝遺跡は、まず何をおいても燃糸文期の集落遺跡として長

く研究者・識者の記憶に留められるものとなります。特に新潟県における集落研究に与える影響は大きいようです。放射性年代の測定値から縄文時代早期と

位置づけられ当該期の居住跡を補完するような集石土坑が検出されていることも大きな意義を有している。

ついで押型文系土器群については、ここで大きな視点からその分布傾向を見ると、楕円・山形・格子目・山形十楕円・楕円十異形文などの各文様グループは、希薄な分布の示すネガティブ押型文などとともに押型文第一ブロックを形成している。一方で一条菱形および二条菱形文は第二押型文ブロックを形成し、埋没谷Aを挟んで南側に分布する。これらの分布差は将来新潟県の押型文系土器編年を構築するにあたり、貴重な地点差として記憶すべき点であるかも



説明をする佐藤先生

しれない。

また、早期末の資料に関しては周辺地域では明確に資料をあげることができず詳細は不明であるがその胎土、器形、文様構成などからしておそらくは未発見の当該期在地系の土器群である可能性が高い。新潟県における土器編年はあまり進展を見せていない時期が多いのであるが早期末の状況を干溝遺跡の当該土器群は新たに提示してくれたように思える。同様に早期末から前期中葉にわたる充実した織維土器群の様相は魚沼地方の当該土器編年の確立を進める上で貴重な資料を提供した。また、当該式・期にかぎらず、魚沼地方の土器編年を確立際には、今までのように関東だけでなく、信州、北陸、南東北をも視野に含めた広域的な研究が待たれる。また、当該期の住居跡の発見は、燃系文期の住居跡群とともに、極めて貴重な資料であった。

歴史上でも

貴重な資料となる

弥生時代中期初頭から古墳時代最初頭に位置する土器群に関して、希薄ながら当該地の歴史を考える上で極めて貴重な資料である。その歴史的背景には、

第一に大きく見て、自然を相手にある特定種を選択し、その種の栽培とその収奪とを基軸とした社会組織の発生とその維持・運営がある。この文化・社会システムは、後の社会およびその変遷に重大な影響を与えることになる。さらに雪深い魚沼地域における農耕社会の出現は、他の温暖な地域にもまして歴史上大きな画期として評価される。そのような歴史叙述のためのデ

ータを発掘調査を通して獲得できたことの意義は特筆すべきこと。また、北陸系・北信州系の影響を受けた古墳時代初頭の土器が確認されたことは、畿内の大和政権が後の北陸道に沿って北上したとする大和政権北上説を裏付ける一方、北陸東北部の土器様相とその社会環境を思考するための重要なデータを提供したものである。さらに信州・善光寺平を経由して持ち込まれ

たと推測される東海系の台付き土器の存在は、当該地の複雑な交流関係を垣間見せてくれる資料の一つであったと言える。

総合センターホールに復元された土器の展示を予定している。すので一般の方々から是非ご覧になってもらいたいと思います。





むらの あつちからこつちから

小学校親善スキー大会開かれる



二月一日(水)、上越国際清津スキー場において村内小学校の親善スキー大会(クロスカントリ―)が行われました。雪が強く降るあいにくの天候となりましたが五・六年生の児童は元気がっぱいに雪原を走っていました。男子は、3km、女子は2kmのコースでまた、リレーは、2kmのコースを男女とも四人でそれぞれ

走り、熱戦を繰り広げました。保護者の方も多く応援にかけつけ、スタート・ゴール地点では児童と一緒に声援を送っていました。

結果は下記のとおりです。



鈴木文庫を開設しました

宇川出身の鈴木重治さん(現在東京都在住)より文庫本も含め、三、九〇三冊もの多くの図書を贈呈いただきました。

一月二十五日には書棚も入り図書の陳列も完了し、鈴木文庫

として公民館図書室の一角にコーナーをつくり開設いたしました。多種多様な本が沢山ありますので皆様のご利用をお待ちしています。

☆個人の部

3年生女子(2km)			5年生男子(3km)		
1位	斎喜真紗美	倉俣小	1位	鈴木 恵	倉俣小
2位	上原 麻美	田沢小	2位	中 嶋 美久	貝野小
3位	中 嶋 裕美	貝野小	3位	鈴木 梓	倉俣小
5年生女子(2km)			6年生男子(3km)		
1位	太 嶋 直 弥	高道山小	1位	大 口 裕 也	倉俣小
2位	桑 原 祐 大	倉俣小	2位	高 橋 佑 輔	倉俣小
3位	樋 口 二 生	田沢小	3位	徳 井 隆 介	貝野小

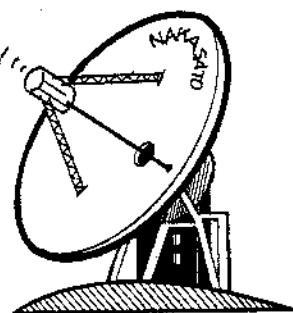
☆リレーの部

女子(2km×4名)

1位	倉俣小(瀧澤あす香・斎喜真紗美・鈴木 恵・鈴木 梓)	(タイム) 42'44"8
2位	田沢小(上原麻美・上原律子・村山美幸・樋口まなみ)	44'25"7
3位	貝野小(羽鳥絵美・藤田智美・中嶋裕美・中嶋美久)	45'08"0

男子(2km×4名)

1位	倉俣小(岡村勇輝・鈴木敦志・高橋祐輔・大口裕也)	39'44"9
2位	田沢小(上原正文・大島宏之・太島政裕・樋口二生)	40'57"6
3位	高道山小(渡辺伸二・桑原 暁・太嶋直弥・富井涼二)	41'04"5





沖縄県

なかさとそん

仲里村発 ③



沖縄は今、砂糖の原料であるさとうきびの収穫期に入っています。収穫は1月から4月にかけて行われます。昔は、中里村と同じように稲作が主体でしたが現在では、キビ作が主体となっています。さとうきびの収穫は機械化が難しく今でも多くは手作業で行われ子供からお年寄りまで畑に駆りだされ大変にぎわっています。刈りとられたキビはダンプで製糖工場に運ばれ分密糖に製造されます。

今回で第8回目になる「なかさと交流」に2月7日から9日まで中里村で研修する児童生徒がありますがよろしく願いいたします。



上山の児童「ハイポーズ」

雪ん洞の中は楽しいよ！

子供たちにとって冬の間の楽しみは、スキーと鳥追い行事。

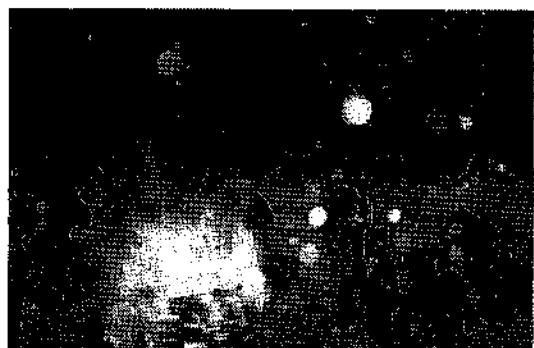
中でも何日も前から自分たちで苦勞して作った雪ん洞の中で食べる夕食は格別の味わいがあります。

一月十四日の夕やみが雪原をすっばりおおうころ各集落の子供たちは、雪ん洞に集まりおも

ちやカップラーメンを食べながら、楽しい一時を過ごしました。

上山では、総合センター前に作られた雪ん洞の中で児童は楽しんでいたましたが、時より吹く強風にあおられ入口をふさいでいたハッポースチロールの板が飛ばされたりして大変のようでした。田沢集落でも大勢の方が

雪ん洞に集まり、楽しい鳥追い行事を行いました。



田沢集落「火が燃えあがります」

便利でお得な「前納制度」を利用しませんか

「国民年金」に加入している皆さん。お支払いの期間の国民年金の保険料を一括して前納し、お得な制度があります。

●平成7年4月までの間に前納になるときは平成7年4月からの前納になる前納分までの保険料。

●平成7年4月から平成8年3月までの1年間の保険料。

国民年金前納するとは、国民年金「前納制度」を利用するということです。また、国民年金を前納すると、お支払いの期間の国民年金の保険料を一括して前納し、お得な制度があります。また、国民年金を前納すると、お支払いの期間の国民年金の保険料を一括して前納し、お得な制度があります。また、国民年金を前納すると、お支払いの期間の国民年金の保険料を一括して前納し、お得な制度があります。

なお、前納料は、お支払いの期間の国民年金の保険料を一括して前納し、お得な制度があります。また、国民年金を前納すると、お支払いの期間の国民年金の保険料を一括して前納し、お得な制度があります。

（国民年金法、関係法令）



（国民年金法、関係法令）



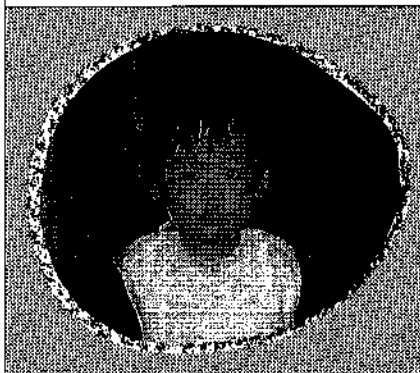
わが家の主役

保坂 健太くん(1歳)

恭久・久美子さん夫妻の2男(学沢)

117

おばあちゃん子の健太くんは、何でもよく食べる元気な子です。特に果物のみかんが大好きとのこと。自分でビデオをセットしたり、家の中でおもちゃの車や滑り台で楽しく遊んでいます。お兄ちゃんとも仲よく遊んでいます。健太くんも気が強く、時にはケンカもしたりしています。でも、ちよつと時間が経てばもうすっかり仲直りできているとのことでした。



※都合により児童作品は今回休みます。

お詫び

お知らせ版にも掲載いたしましたが、広報1月号の「元旦の生放送番組」の記事で「白羽毛の樋口元一さん」と掲載してありますが、樋口源和さんの誤りでした。

ご両人・ご家族の方に大変ご迷惑をおかけいたしました。訂正してお詫び申し上げます。

平成11年中里村 婦人・子育て委員会 研修会

中里村・母子愛育会・婦人会・農協婦人部の主催による研修会が次により開催されます。

研修会では各種研修に出席された方の報告、そして中魚沼農村婦人リーダーの皆さんによる

寸劇と上村病院診療部長の高木成子先生による講演会が行われます。

ぜひ、ご参加下さい。

●日時 2月27(月)

午後1時～3時40分

●会場 ユーモール

多目的ホール

☆寸劇

「私たちは自然を活かすキャリアウーマン、今活動のとき」

☆講演

「今からここから」

「教育」専用電 話を新設した

中里村教育委員会では、二月八日に「教育相談」専用電話を設置しました。

悩みごとなどがあつたらお気軽にご相談下さい。

☆「教育相談」専用電話

☎63-4507

(教育委員会学校教育課内)

☆県内の主な相談機関

○悩みごと相談テレホン

県立教育センター

☎025-263-4737

○子ども、家庭一〇番

中央児童相談所

☎025-230-4152

○いじめ一〇番

六日町法務局

☎0257-72-3742

○ヤングテレホン

県警少年課
☎025-283-4970
○新潟のちの電話
社会福祉法人

☎025-229-4343
○中越いじめ相談
中越教育事務所
☎0258-35-3930

○教育相談
長岡児童相談所
☎0258-38-2531

阪神大震災に伴う 児童生徒受入(ホームステイ)募集

阪神大震災は、被災地を揺るがす大きな悲劇を生み出した。被災地では、多くの児童生徒が被災し、避難生活を強いられている。中里村教育委員会では、被災地からの児童生徒を受け入れるホームステイを募集している。

○児童生徒の受入のお願い

1. ホームステイの募集の趣意
2. 受け入れるべき児童生徒の募集
3. 募集児童生徒の希望事項
4. 募集児童生徒の募集
5. 受入・退居の条件
6. 中里村教育委員会への応募
7. 募集児童生徒の募集
8. 募集児童生徒の募集
9. 募集児童生徒の募集
10. 募集児童生徒の募集

募集児童生徒の募集

募集児童生徒の募集

募集児童生徒の募集

募集児童生徒の募集

募集児童生徒の募集

募集児童生徒の募集

募集児童生徒の募集

募集児童生徒の募集

募集児童生徒の募集

募集児童生徒の募集

ヴィリゾート中里 雪原カーニバル'95

とっても楽しい2日間

●とき 3月11日(土)・12日(日)

●ところ 上越国際清津スキー場

今年で第7回を迎える雪原カーニバルは皆さんのご協力により村の一大イベントとして定着いたしました。

《11日(土)》

- スノーキャンドル
- スノーキャンドル写真コンテスト
- たいまつ滑降
- ハッピーアタック
- 津軽三味線民謡ショー
- メモリー花火
- 雪別荘交流会
- 雪の食文化のれん街
- 雪のホットコーナー

《12日(日)》

- 雪の祭り台
- 雪上芸能祭
- 第2回全国雪上サッカージュニア大会
- 雪国杯スノースポーツ
- ⑩ディアルスラロームレース
- ⑪雪上射撃大会
- ⑫雪上ドッジボール大会
- スキーヤービル周遊
- 雪の文化のれん街
- 雪のホットコーナー

《雪原に光る25,000本のスノーキャンドルは幻想的ノ》

おたんじょう
おめでとう

出生



寛子 { 山本 寛隆 長女 } 小出

つかさ { 小巻沢 勉 二女 } 通り山
芳枝

翔太 { 鈴木 淳次 二男 } 重地
裕美

美喜子 { 山田 健一 三女 } 清田山
百合枝

菜子 { 山本 聡子 長女 } 山崎

涼平 { 鈴木 弘三 三男 } 倉俣
啓子

竜也 { 井之川 裕明 長男 } 山崎
照代

慶寛 { 渡邊 登美男 二男 } 上山
こずえ

すえながく
おしあわせに

結婚



{ 鈴木 正彦 山崎
数藤 浩子 山崎
山田 和人 通り山
樋口 和代 津南町 }

おくやみ
もうしあげます

死亡



中島ミノリ (89) 本屋敷
阿部ヨミ (84) 田沢
樋口清治 (87) 上山
山田甚三郎 (97) 清田山
藤田タケ (86) 本屋敷

※掲載を希望しない方は届け出の際に
申し出てください。

保健だより

① 健康診断
② 予防接種
③ 健康相談
④ 健康講座
⑤ 健康相談
⑥ 健康相談
⑦ 健康相談
⑧ 健康相談
⑨ 健康相談
⑩ 健康相談

交通災害共済 (1人年額500円)

この交通災害共済は、お車の事故が交通事故による死傷を
免れた場合、お車の修理費や賠償金などを補償する保険として、お車を
運転する方にとって非常に大切な保険です。

お車の事故が起きた場合、お車の修理費や賠償金がかかります。
もし、加入してこの共済に入っていれば、お車の修理費や賠償金
が補償されます。

加入申込書は、お車の修理費や賠償金がかかるので、お車を
運転する方は必ず加入してください。

お父さん
加入していて
よかったネ!



2月10日～2月26日
カレンダー

10(金)	妊婦健診・母親学級 〇上村病院産婦人科 〇13:30～16:00 心配ごと相談（藤田義一） 〇デイサービスセンター 〇13:30～16:00
11(土)	建国記念の日
12(日)	
13(月)	
14(火)	
15(水)	
16(木)	
17(金)	心配ごと相談（山田虎一） 〇デイサービスセンター 〇13:30～16:00
18(土)	ボール教室 〇上越国際滑津スキー場 〇13:30～16:00
19(日)	村民スキー大会 〇上越国際滑津スキー場 〇8:50～14:00
20(月)	
21(火)	アトピー性疾患相談 〇十日町保健所 〇13:30～14:30受付
22(水)	
23(木)	
24(金)	1歳半児健診 〇保健センター 〇13:00～13:30受付 心配ごと相談（村山篤稔） 〇デイサービスセンター 〇13:30～16:00
25(土)	
26(日)	

樋口 恵さん

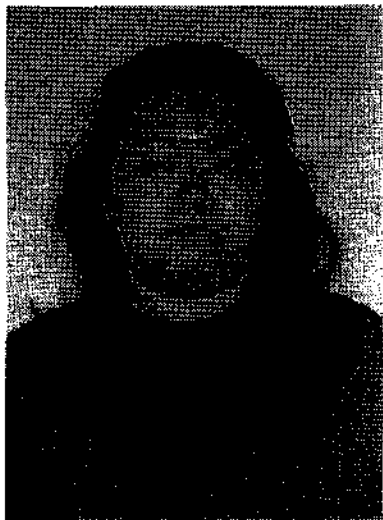
集落 荒屋
昭和47年6月11日生まれ 22歳
星座 双子座
血液型 A型
身長 155cm

恵さんは、現在、中里村役場農林課に勤務しております。

趣味はの問いに「いっぱいあります…?」と簡単に答えられてしまいました。じゃー休みの日には何をと聞くと「友達と一緒にドライブをしたり、ついでに買物なんかも、あとは、カラオケをして楽しんでいます。」とのことでした。

カラオケが好きな彼女のようにですのでみなさん、ぜひ、誘ってあげてください。

青春してます



休日救急医	富田医院	☎52-3269 (十日町市)
	長山医院	☎66-2877 (津南町)
	川西診療所	☎68-2034 (川西町)
	津南病院	☎65-3161 (津南町)
	中条病院	☎57-3018 (十日町市)
	至誠堂医院	☎52-5376 (十日町市)

小正月前から雪が降り続き大雪になりました。雪降ろしに大変苦労していることと思います。さて、一月十七日の早朝に発生した阪神大震災は多数の死傷者、家屋の全壊、交通網の寸断など市民生活に支障をきたし、避難生活を余儀なくされています。このた

め、義援金の募集が各方面で行われて、皆さんの暖かい気持ちで寄せられています。また、児童のホームステイの募集も行われています。まだまだ復興に時間がかかりそうですが被災された方々に「がんばってください」と心から声をかけたいと思います。

編集後記

パイラブ ゆうちゃん



●交通事故件数	1件
●死者	0人
●傷者	1人
●死亡事故ゼロ	810日



村民憲章 (昭和60年7月25日制定)

- 1.自然を愛し美しい村をつくります。
- 1.健康で働き明るい村をつくります。
- 1.愛情を豊かにし心あたたかい村をつくります。
- 1.教養を深め文化のかおり高い村をつくります。
- 1.創意をこらし活力ある村をつくります。

村の人口 1月末現在 ()は前月比
人口 男3,353人(+6) 女3,369人(+5) 計6,722人(+11) ●世帯数1,639(+2)